

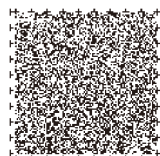


# パラスポーツを もっと身近に!

東京ゆかりのパラスポーツ人材と  
みなさまをつなぎます!

詳しくは裏表紙へ

パラスポーツ人材地域活動促進事業



# — みなさまの“**想**い”を“**カタ**チ”に —

## 東京パラくるって、何ができるの??

みなさまからの相談を受けて、事務局がコーディネートした内容や実際の講演会の様子をご紹介します!!



case 7

### フットサルを通じて東京2025デフリンピックを盛り上げたい!

**講演** 依頼者:新宿区  
**体験会** 競技:デフフットボール  
講師:岩淵亜依選手、山本典城監督

区として東京2025デフリンピックを盛り上げるため「サッカーに関連するデフアスリートを招き、区で活躍するサッカークラブとも連動したイベントとしたい」という依頼者の希望に対して、**希望に合った講師のご紹介や企画の提案**をしました。

当日は、**バラくる事務局の進行により**、聴覚障害の特性や日常生活、デフサッカーの特徴や東京2025デフリンピックについて講演いただきました。体験会では言葉を使わないジェスチャーゲームや手話を用いたミニゲームを行い、全員が耳栓をし、音が聞こえない状態でサッカーを楽しみながら交流しました。

講師との交流をとおして、聴覚障害のある人とコミュニケーションを取る際の多様な方法を学び、東京2025デフリンピックがもっと待ち遠しくなるイベントとなりました。



**参加者の声** 人の口の動きを見て、相手が伝えたいことは何か当てるのが楽しかったです。もう一度耳が聴こえない人に会ったら、声を出さずに話したり、いろんな動きで表したいと思います。



事例はこちら▶

### パラアスリートをもっと身近に感じてもらいたい!

これまで経験したことをもとに、児童、生徒にお話ししています。

また、先生や親御さんなど支える立場の方々に向けてのお話しや、バリアフリーに関するテーマについても、機会があるとうれしいです。

パラスポーツやパラアスリートに興味を持っていただけましたら、ぜひお気軽に東京パラくる事務局へご連絡ください。私たちも皆さんにお会いできるのを楽しみにしています!

にじょうみほ  
**二條実穂さん**(元 車いすテニス選手)



### 誰もが活躍できる社会を実現するために!

パラアスリートは様々なエピソードを持っていますので、ぜひ興味を持っていただけたらと思います。これからパラスポーツを始める方はもちろん、「本格的にパラスポーツに関わっていききたい!」という方に対して、私自身の経験を踏まえたお話ができると思います。

私の講演を通して、今後一緒にスポーツに取り組んでもらえる方が増えると嬉しいです!

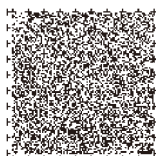
あり やす りょう へい  
**有安諒平さん**(ボート/クロスカントリースキー選手)



### 障害あるなしに関係なくだれもがチャレンジできる日本へ

2025年には東京で夏季デフリンピックが開催されます。そこに向けて私自身がデフフットサルを通じて聞こえない選手と関わってきた経験を踏まえたお話の中から、少しでも聴覚障害を知っていただき、社会の共生を考える方が増えると嬉しいです! また10年かけて世界一という結果をつかみ取るまでに大事にしたマインドのお話などもできると思います!

やま もと よし き  
**山本典城さん**(デフサッカー・フットサル女子監督)



## パラアスリートを呼んだ特別プログラムで、子どもたちに新たな刺激を与えたい！

**体験会** 依頼者：運動療育で生きる力を育む シエル中町教室  
 競技：パラテコンドー  
 講師：伊藤力選手、大津恵美子選手

子ども向けに運動療育を中心に発達支援を行う事業所で、「普段の運動とは違ったプログラムを実施することで新たな刺激を与えたい！」というお話から、**体全体を使った動きができるパラテコンドーをご提案し、登録講師の中から選手をご紹介**しました。

ミット蹴りでは、最初は恐る恐る蹴っていた子どもも、慣れてくると力強く蹴ることができるようになり、型(かた)では「ハッ！」という声を出す場面もあり、見学の保護者も「かっこいい姿が見られた」と喜んでいました。講師側から積極的にコミュニケーションを取ることで、子どもたちも楽しく取り組むことができ、非常に充実した時間となりました。今回の体験会がきっかけとなり、シエル中町教室では継続的にパラテコンドー教室の開催へと発展しました。



### 依頼者の声

障がいのある子どもの親御さんは「どうせ、うちの子には無理」と、子どもの将来や可能性を諦めている方が少なくありません。そんな親御さんに、障がいがありながらも一流のパラスポーツ選手として頑張っているお二人の姿を見てもらうことで前向きになってもらいたいという思いから、パラアスリートと呼びました。

自分の成果を一流のパラアスリートに見てもらい、褒めてもらう。このような貴重な体験や交流は、子どもたちの成長において、大きな経験になったと感じています。



事例はこちら▶

## 道徳授業の一環として、生徒たちに“見えない障害”を知ってほしい

**講演** 依頼者：小平市立上水中学校  
 競技：知的障がい者サッカー  
 講師：東京都知的障がい者サッカー連盟

「生徒たちに“見えない障害”を知ってほしい」という依頼者の要望がきっかけで、本事例がマッチングしました。

実施内容の検討にあたり、**依頼者の希望に合わせて、過去に実施した活用事例や、講演テーマ、講師のお話の紹介**を行いました。

当日はコーチと4名の知的障害を持つ選手が来場。講演会中、選手たちは生徒の席に混ざり、ディスカッションに参加しました。講演では、肢体不自由者と知的障害者の特徴や対応、接し方の違いなどについて、ディスカッションタイムや発表の時間を設け、自ら考えたとともにまわりの人と考えを共有する時間を設け、学びを深めました。

### 依頼者の声

私自身、特別支援学級のある学校で勤務をする中で、障害のある生徒へのイメージが変わっていったことがありました。事前にアンケートを取ると、多くの生徒も以前の私のように偏見や誤ったイメージが散見されました。

講演を通じ、内容はもちろん、選手たちと直に接したことで、知的障害のある人へのイメージや接し方を理解する機会になったと、手応えを感じています。



事例はこちら▶





# パラスポーツをもっと身近に。

～東京ゆかりのパラスポーツ人材とみなさまをつなぎます！～

## 東京パラくるとは？

東京パラくるは、みなさまが実施する講演会やスポーツ教室・体験会等の講師や指導者探しのお手伝いをします。



 **パラアスリートが来る**

 **パラスポーツに人が集まってくる**

 **パラスポーツが生み出す好循環(サイクル)**



### ●対象となる団体

区市町村、地域スポーツクラブ、学校、社会福祉施設、その他パラスポーツに関心のある企業など。

団体の規模は問いません。  
どなたでもお気軽にご相談ください！

### ●対象となる事業

講演会、スポーツ教室・体験会など。「うちのチームに教えに来て欲しい！」といったご希望も、お気軽にご相談ください。

## 東京にゆかりのあるパラアスリート、 障害者スポーツ競技団体等が多数登録！

### 事業実施までの流れ



お申込み

ご希望内容  
(ご相談内容)  
の調整

講演・体験会  
当日

#### ▶講演等の希望内容送信

当ホームページの「講演等の希望内容送信」より、希望講師・競技・日程等、必須項目を入力して送信してください。

#### ▶講師など詳細が決まっていない場合

具体的なお要望が確定してなくても、お気軽に「お問い合わせ」よりご相談ください。

- ①ご依頼者様と事務局で打合せをさせていただき、事務局が講師に打診し、講師側の実施イメージを確認します。
- ②事務局よりご依頼者様に講師の意向をご連絡します。  
万が一ご希望に添えなかった場合、代替案をご提案させていただきます。
- ③ご依頼者様より講師への講演依頼手続き、謝金等のお支払いを行っていただきます。

※選手によっては、競技団体や選手のマネジメント担当者等と直接調整が必要な場合もあります。

#### ▶開催当日

ご依頼者様と講師により事業を実施してください。  
事務局職員も同行しサポートさせていただく場合もございます。

※終了後、実施報告書等のご提出にご協力ください。(書式は事務局が用意しております。)



## 令和7年度東京都初級パラスポーツ指導員養成講習会 実施要項

### 1 目的

地域におけるパラスポーツの振興の促進に向け、障害者のスポーツ指導の基礎的知識・技術を習得した人材を都内全域に計画的に配置するため、区市町村スポーツ所管部署職員（公立スポーツ施設職員及び指定管理者職員等を含む。）、スポーツ推進委員、地域スポーツクラブに所属する者、一般社団法人東京都レクリエーション協会の加盟団体に所属する者、公益財団法人東京都スポーツ協会、区市町村体育・スポーツ協会及び加盟団体に所属する者並びに公益社団法人東京都障害者スポーツ協会加盟団体に所属する者を対象に、初級パラスポーツ指導員養成講習会を実施する。

### 2 主催

東京都、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会、一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会

### 3 後援

公益財団法人日本パラスポーツ協会

### 4 日程・会場

以下日程のうち、4日間（A日程又はB日程）の参加とする。

なお、台風などの荒天により、やむを得ず会場に集まることが困難な場合は、オンラインで実施する。

日程	A日程	B日程	会場
令和7年7月20日（日）	○	○	東京都立大学荒川キャンパス （荒川区東尾久7-2-10）
7月21日（月祝）	○		
8月2日（土）		○	南町スポーツ・文化交流センター きらっと （西東京市南町5-6-5）
8月3日（日）	○	○	
8月9日（土）	○	○	

### 5 講習内容

別紙「公認パラスポーツ指導員基準カリキュラム 公認初級パラスポーツ指導員養成講習会」のとおり

### 6 対象者

以下①～⑥のいずれかに該当する方で、既にパラスポーツの振興に関わっている方又はパラスポーツに理解があり、今後パラスポーツの振興に積極的に取り組むことができる方。ただし、全日程（全4日間）の全課程に参加できること。

- ① 区市町村スポーツ所管部署職員（公立スポーツ施設職員及び指定管理者職員等を含む。）
- ② スポーツ推進委員
- ③ 地域スポーツクラブに所属する者
- ④ 一般社団法人東京都レクリエーション協会の加盟団体に所属する者
- ⑤ 公益財団法人東京都スポーツ協会、区市町村体育・スポーツ協会及び加盟団体に所属する者
- ⑥ 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会加盟団体に所属する者

### 7 定員

60名

定員については、今後の状況により変更になる場合がある。

定員を超える申し込みがあった場合は、各区市町村のパラスポーツ指導員の配置状況及び申し込み時に記載の活動状況等を参考に受講者を決定する。

## 8 受講料

無料（テキスト代含む）

ただし、本講習会の全課程を修了した者は、公益財団法人日本パラスポーツ協会公認パラスポーツ指導員の登録申請として、申請・認定料 5,500 円及び登録料 3,800 円を要する。（次年度からは登録料 3,800 円のみを要する。）申請料等の振込先（手数料は受講者負担）については、講習期間中に説明する。

## 9 申込方法

以下のいずれかの方法で行うものとする。

- (1) オンラインフォームから申し込む。

申し込み URL : <https://logoform.jp/form/tmgform/1000146>

- (2) 別紙「申込書」に必要事項を記入し、以下の申込先にメール、郵送又は F A X で申し込む。

F A X で申し込む場合は、送信後に必ず電話にて受信確認を行うこと。

### 【申込先】

住 所：〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1 - 1 セントラルプラザ 12 階

宛 名：公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 講習会担当

電 話：03-6265-6001

F A X：03-6265-6077

E-mail : [chiiki-yousei@tsad.or.jp](mailto:chiiki-yousei@tsad.or.jp)

## 10 申込期限

**令和 7 年 6 月 2 日（月）必着**

## 11 受講決定

令和 7 年 6 月 16 日（月）までに原則メールにて受講の可否を通知する。ただし、メールでの通知が難しい者には郵送にて通知する。通知が届かない場合は、「14 問合せ先」まで連絡すること。

## 12 服装及び持ち物

- (1) テキスト 2 冊（講習会初日に配布する。）
- (2) 筆記用具
- (3) (実技実施日のみ) トレーニングウェア、室内用シューズ

## 13 その他

- (1) A 日程及び B 日程の 2 つの班に分かれて講義を行う。班分けについては、申込状況により調整する。
- (2) 本講習会は、A 日程または B 日程の全 4 日間の全課程を修了できない者は未修了者となり、初級パラスポーツ指導員の資格を取得することはできない。  
なお、講義の開始時間から 10 分以上の遅刻は、欠席扱いとなる場合がある。
- (3) 本講習会で収集した個人情報については、本業務運営・報告に必要と認められる目的以外には利用又は第三者に開示及び提供は行わない。
- (4) 修了者に対して、その後の活動等に関するアンケート調査を実施することがある。

## 14 問合せ先

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 講習会担当

電 話：03-6265-6001

F A X：03-6265-6077

E-mail : [chiiki-yousei@tsad.or.jp](mailto:chiiki-yousei@tsad.or.jp)

公認パラスポーツ指導員基準カリキュラム 公認初級パラスポーツ指導員養成講習会  
 (当日の日程表は、受講決定時に通知する。)

領域		講習科目	時間
人間力	思考判断	スポーツのインテグリティと指導者に求められる資質	1.5
		パラスポーツの意義と理念	1.5
	態度行動	コミュニケーションスキルの基礎 (※演習含む)	1.5
		障がいのある人との交流 (※実技、実習可)	1.5以上
		パラスポーツ推進の取り組み	1.5
		パラスポーツに関する諸施策	1.5
知識技能	共通	安全管理	1.5
	専門	各障がいの理解	6以上
		各障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫 (※実技)	3以上
		全国障害者スポーツ大会の概要	1.5
時間数			21時間以上